

オーバースペック等の理由により評価しない 技術提案の事例の公表について

(総合評価方式)

※ 国土交通省四国地方整備局(港湾空港関係)が発注する総合評価方式を適用する工事において、オーバースペック及び標準的項目との理由により評価しない技術提案の事例を公表します。

技術提案において、本事例及び本事例に類似するオーバースペックと判定される内容が含まれる場合は、評価されないため、ご留意願います。

なお、個別の工事において評価しない項目については、それぞれの入札説明書等でご確認いただくようお願いいたします。

※ 平成28年4月18日以降の公告分より適用します。

平成28年4月

四国地方整備局 港湾空港関係

■オーバースペック等の理由により評価しない技術提案の事例

番号	工種	技術テーマ	評価しない項目	判定	補足説明
1	共通	共通	隣接工事会社との調整会議を実施	標準的項目	
2	共通	共通	出来形・品質管理における自主管理基準の設定	オーバースペック	管理基準値の厳格化のみの提案は、評価しない。
3	共通	共通	施工途中での使用機械、設備のキャリブレーションの実施	標準的項目	
4	共通	共通	特記仕様書に示す出来形確認のための調査及び試験の追加	オーバースペック	設計図書の変更のための調査を含む
5	共通	共通	トランシットによる矢板・杭の打設位置の誘導及び確認	標準的項目	
6	共通	共通	事前ボーリングの追加又は土質試験の追加	オーバースペック	
7	共通	共通	浚渫船、起重機船等の作業船の追加配備及び規格アップ	オーバースペック	
8	共通	共通	ブロック据付位置の明示方法、ブロックの据付順序、模型によるシミュレーションの実施	標準的項目	
9	共通	共通	玉かけワイヤーの軽量化、小径化	標準的項目	
10	共通	共通	特殊吊金具を使用した被覆ブロックの複数個一括据付	標準的項目	
11	共通	品質管理 (コンクリート関係)	JIS A 5308に規定する「レディーミストコンクリート配合計画書」の記載事項及びプラントにおける品質管理	標準的項目 オーバースペック	コンクリートの強度アップ、セメント種別の変更に関する提案、コンクリートに混和材料を添加する提案は評価しない。
12	共通	品質管理 (コンクリート関係)	コンクリートのひび割れ抑制対策として骨材に石灰石を使用	標準的項目	石灰石を標準とする生コン工場があることから評価しない。
13	共通	品質管理 (コンクリート関係)	コンクリートの打設高さの管理方法としてパイプレータや型枠等に目印をつける	標準的項目	
14	共通	品質管理 (コンクリート関係)	遅延剤、膨張剤の添加	オーバースペック	
15	共通	品質管理 (コンクリート関係)	コンクリートの打設時間管理	標準的項目	
16	共通	品質管理 (コンクリート関係)	コンクリート劣化防止剤(表面含浸剤等)の使用	オーバースペック	
17	共通	品質管理 (コンクリート関係)	ファイバー繊維及びファイバーシートの使用	オーバースペック	鉄筋や短繊維(ショート・ファイバー)など、JIS A 0203に規定されている補強剤を使用する提案は評価しない
18	共通	品質管理 (コンクリート関係)	エポキシ鉄筋の使用(現場塗布型の鉄筋防錆材を含む)	オーバースペック	
19	共通	品質管理 (コンクリート関係)	生コン工場から現場搬入・荷下ろしまでのコンクリートの温度対策	標準的項目	アジテータ車の現場到着後、荷下ろしまでの待機時間の温度対策として、屋根等を設置する提案は評価しない。
20	共通	品質管理 (コンクリート関係)	コンクリート締固めに用いる内部振動機の機種及び締固め作業(挿入間隔、時間等)に関する提案	標準的項目	
21	共通	品質管理 (コンクリート関係)	コンクリート打継ぎ面(目)への止水材設置、止水剤塗布、打継目処理剤使用	標準的項目 オーバースペック	
22	共通	品質管理 (コンクリート関係)	コンクリート打ち重ねの時間の設定(事前試験等での時間の設定を含む)	標準的項目	施工前・施工中の試験方法(プロクター貫入抵抗試験等)に関する提案を含む。
23	共通	品質管理 (コンクリート関係)	コンクリートの打設・養生時における温度測定	標準的項目	温度測定のための提案は評価しない。
24	共通	品質管理 (コンクリート関係)	型枠の脱型強度の設定	標準的項目	
25	共通	品質管理 (コンクリート関係)	型枠脱枠後のセパレーター跡の単純な処理	標準的項目	本体コンクリートと同等以上の品質を有するモルタル等で補修する提案は評価しない。
26	共通	品質管理 (コンクリート関係)	施工中のコンクリート試験の試験回数増	オーバースペック	
27	共通	品質管理 (コンクリート関係)	コンクリートの現場養生供試体による圧縮強度確認、シュミットハンマーによる原位置強度確認	標準的項目	
28	共通	品質管理 (コンクリート関係)	コンクリートの打重ね記録ボードの設置	標準的項目	
29	共通	品質管理 (コンクリート関係)	コンクリート打設時及び地盤改良(固化又は注入)時における密度又は水分量の測定	オーバースペック	
30	共通	安全管理 (共通)	作業中止基準の設定	標準的項目	

■オーバースペック等の理由により評価しない技術提案の事例

番号	工種	技術テーマ	評価しない項目	判定	補足説明
31	共通	安全管理 (共通)	リーフレット、説明会、HP、打合せ等による一般船舶への周知	標準的項目	漁業関係者、海事関係者、地域住民等への工事内容の周知に関する提案は、評価しない。 外国船に対する外国語表記の周知に関する提案も含む。
32	共通	安全管理 (共通)	気象・海象情報の入手	標準的項目	
33	共通	安全管理 (共通)	交通整理員、交通誘導員、見張り員等の人員の追加配置	オーバースペック	
34	共通	安全管理 (共通)	カラーコーン、ラバーコーンや夜間工事における高輝度反射バー(自発光でないもの)、点滅灯、照明器具等の簡易な安全設備による作業位置等の明示	標準的項目	
35	共通	安全管理 (共通)	安全教育訓練等の実施、災害時の避難経路の設定及び安全緊急対応体制の整備	標準的項目	
36	共通	安全管理 (共通)	足場に転落防止用設備(手摺り、ネット、幅木等)の設置	標準的項目	
37	共通	安全管理 (共通)	トラブル発生時の対応策を策定、携帯電話による緊急地震情報の入手設定	標準的項目	
38	共通	安全管理 (共通)	安全巡視員等による安全パトロールの実施	標準的項目	
39	共通	安全管理 (共通)	安全チョッキ・ヘルメット・スコープ・レーキに反射材及び自発光装置を取り付ける	標準的項目	
40	共通	安全管理 (共通)	トランシーバー・衛星電話の携帯や無線連絡システムを活用した現場連絡体制の確保	標準的項目	
41	共通	安全管理 (共通)	作業従事者への安全教育等の実施、制限区域内運行ルート図を作成配布、運行経路KYマップの配布	標準的項目	
42	共通	安全管理 (共通)	作業船に垂れ幕(横断幕)、工事看板(説明板、案内板、PR看板)を設置	標準的項目	
43	共通	安全管理 (海上)	安全監視船の追加配備	オーバースペック	
44	共通	安全管理 (海上)	赤旗、ブイ、灯浮標を使用した作業区域の明示	標準的項目	
45	共通	安全管理 (海上)	海上衝突予防法にて示された灯火及び形象物の表示	標準的項目	
46	共通	安全管理 (海上)	作業船係留用常設アンカー及びアンカーワイヤーを明示するブイの設置	標準的項目	
47	共通	安全管理 (海上)	他工事船舶への安全対策に関する提案	標準的項目	
48	共通	安全管理 (海上)	航跡波への監視員の配置	標準的項目	
49	共通	安全管理 (海上)	作業船の運航ルートの設定	標準的項目	
50	共通	安全管理 (海上)	作業船や監視船にレーダー反射板設置	オーバースペック	
51	共通	安全管理 (海上)	作業船に国際VHF無線搭載	オーバースペック	
52	共通	安全管理 (潜水作業関係)	潜水作業従事者の日常的な健康管理、作業前後及び作業中の体調確認、安全教育の実施	標準的項目	
53	共通	安全管理 (潜水作業関係)	ダイブコンピュータ等(水深・潜水時間・減圧時間等を表示する機能を備えた機器)の携行による潜水時間管理	標準的項目	
54	共通	安全管理 (潜水作業関係)	減圧時の梯子、椅子等の使用	標準的項目	
55	共通	安全管理 (陸上)	陸上において型枠を大組し、高所作業を低減する	標準的項目	
56	共通	安全管理 (陸上)	弾性波探査による空洞調査の追加	オーバースペック	
57	共通	安全管理 (陸上)	現場内及び現場周辺における工事車両の運行管理の策定 計画の作成	標準的項目	
58	共通	安全管理 (陸上)	作業時間に制約のある工事における1日の作業スケジュールの作成及び退出時間の厳守	標準的項目	
59	共通	安全管理 (陸上)	供用空港の夜間工事における故障機械等の退出方法の設定	標準的項目	
60	共通	環境保全	騒音・振動観測における自主管理基準の設定	オーバースペック	管理基準値の厳格化のみの提案は、評価しない。
61	共通	環境保全	汚濁防止膜(枠)の拡張・追加設置及び規格アップ	オーバースペック	汚濁防止膜(枠)の幅員、長さ及び高さ(深さ)方向の拡張並びに汚濁防止膜(枠)の追加については、評価の対象としない。 また、汚濁防止膜(枠)と材質は異なるが、汚濁防止膜(枠)と同様の利用形態・目的として設置する提案は評価の対象としない。

■オーバースペック等の理由により評価しない技術提案の事例

番号	工種	技術テーマ	評価しない項目	判定	補足説明
62	共通	環境保全	洗浄石の使用、船上での石材洗浄	標準的項目	
63	共通	環境保全	汚濁拡散抑制のための凝集剤・沈降剤及び濁水処理設備の使用	オーバースペック	
64	共通	環境保全	汚濁低減・拡散防止対策における水質監視	オーバースペック	
65	地盤改良工	品質管理 (共通)	チェックボーリングの追加	オーバースペック	
66	浚渫工	共通	浚渫及び床掘工事に使用するグラブバケットの規格アップに関する提案	オーバースペック	
67	浚渫工	品質管理 (共通)	潮位自動転送システムの使用	標準的項目	
68	基礎工	品質管理 (共通)	ブイによる捨石投入及び均し範囲の管理	標準的項目	
69	本体工	共通	ケーソン据付における船団構成の追加配備及び規格アップ	オーバースペック	
70	本体工	共通	ケーソン据付における作業計画の立案、事前測量、既設ケーソンの清掃	標準的項目	
71	本体工	共通	ケーソンへの中詰材の投入回数・投入量をパソコンで管理	標準的項目	
72	舗装工	品質管理 (アスファルト関係)	アスファルトの配合に関する提案	標準的項目	
73	舗装工	品質管理 (アスファルト関係)	屋根付きの材料ストックヤードのあるアスファルトプラントの使用	標準的項目	
74	舗装工	品質管理 (アスファルト関係)	アスファルト運搬時にダンプ荷台に付着防止剤を使用、ダンプ荷台をシート養生する	標準的項目	
75	舗装工	品質管理 (アスファルト関係)	ホットジョイント工法による施工	標準的項目	

※ オーバースペックと判定している項目には、必要に応じて特記仕様書に明示する場合があります。